

進路だより



令和5年3月13日発行
進路・卒後支援部

キャリア教育

本校では将来の豊かな生活を目指してキャリア教育に取り組んでいます。各学部・学級の授業形態や児童生徒の実態に応じて、さまざまな方法で実践しています。

今回は、中学部・高等部の取り組みについて掲載しましたが、今回は、やしお学級・小学部・おおり分教室においてのキャリア教育の取り組みを紹介します。

《やしお学級》

やしお学級では、小学部「自他への関心を高める」・中学部「人間関係を広げる」・高等部「余暇を楽しむ」ことを重点目標に掲げました。

＜ハロウィンのバーチャル学習＞

感染症対応により、やしお学級の中でも、友達や教員との関わりに制限がある日々が続いています。そのような状況でも、友達との関わりを大切にしたいという観点から、ハロウィンでは「バーチャルお菓子交換」を実施しました。ICT 機器などを活用し、人とのつながりを保てるよう、様々な工夫をしています。



＜病院敷地内の散策・ウォークラリー＞

写真は、病棟敷地内で行った校外学習の様子です。「やしお動物園」でうさぎのカードを教師と一緒に探しました。森の中を散策し、その途中で友達や教員と触れ合ったり、地域の方々と挨拶を交わしたりしました。秋の涼しい空気を感じたり、きれいに色づいた木の葉が舞う様子やアザミなどの鮮やかな花の色を眺めたりしました。言葉を掛けられると嬉しそうにする様子が見られました。



《小学部》

小学部では、「基本的な生活習慣を身に付ける」「自分のやること分かり、行おうとする」ことを重点目標に掲げました。

〈日常生活の指導、朝の会〉

基本的な習慣を身に付け、見通しをもって落ち着いた気持ちで学習に取り組めるよう、日常生活の指導や生活単元学習、学校生活全般の中で取り組みました。できることを増やそうと、登校後の荷物整理や学習の準備、片付けを行いました。はじめは、難しかったことも繰り返す中で、できることが増え、何を準備するのか理解して、自分から取り組む様子も見られるようになってきました。自分でやりたいという気持ちも芽生えてきているようです。



また、朝の会などの号令では、友達の様子を見て自分も声を出して挨拶をする様子も見られるようになってきました。写真や絵カードを使って、次は何をするのか見通しをもち、一つ一つを確認しながら落ち着いて学習する場面も増えてきました。



〈家庭科 ごはんを炊いてみよう、みそしるを作ってみよう〉

通常学級5年生では、調理実習を行いました。身だしなみ、道具の準備片付け、米の計量と米とぎ、鍋を使った炊飯、だし汁の作り方（にぼし、かつおぶし、こんぶ）、みその計量と溶き方などを学びました。手順表を確認しながら、次にやることは何か自ら考えながら積極的に取り組むことができました。休日には、家庭で米とぎやだし取りの手伝いを行うこともできました。これからも身の回りのことにチャレンジできるよう、学習をしていきたいと思います。



《おおるり分教室》

おおるり分教室では、キャリアプランニング能力を高めることを重点目標に掲げました。

○小学部

小学部では、「総合的な学習の時間」を使い、調べ学習を通して、様々な職業があることを知り、興味・関心をもつことを目指した活動を行いました。

〈自分のなりたい仕事について調べよう〉

将来の夢や自分が将来なりたい仕事について1つ挙げ、インターネットで調べました。調べた情報をもとに、仕事内容やどうしたらその仕事に就くことができるのか、その仕事で活躍している人などについてプリントに記入しました。自分たちのなりたい仕事を調べたことで目標が明確になりました。また、友達のなりたい仕事がそれぞれ違い新しい発見もあったようです。



○中学部

中学部では、「総合的な学習の時間」を使い、職業や進路についての理解を深め、必要な情報を選択、活用できることを目指した活動を行いました。

〈職業調べ〉

「Edu Town あしたね」などのサイトを利用して興味のある職業について調べ、仕事内容や必要なスキルなどについて調べました。また、病院で働く人（看護師・心理士・保育士）にインタビューもしました。具体的な仕事内容や目指したきっかけ、資格や免許、苦労したことや喜び、やりがいについて話を聞きました。話の最後には、中学校生活でやっておくべきことなどについてアドバイスをいただきました。



保育士さんにインタビュー

〈職業講話〉

今年度、自治医科大学附属病院 画像診断部 の放射線技師を招いて職業講話を実施しました。放射線技師としての職務内容ややりがい、進路選択に至るまでの経緯などについて御講話いただきました。後半には、X線照射測定機器の説明や放射線防護服を着る機会もあり、生徒にとって興味深く、学びの多い内容となりました。



進路行事

○第3回産業現場等における実習

高等部2年生1名と3年生1名の生徒が産業現場等における実習を行いました。生徒たちは今回もしっかりと目標をもって取り組み、たくさんのことを学んで、終えることができました。その様子を紹介します。



〈最初の一步〉

クッキー作りや、クッキーの袋詰めをしました。



〈プレジャースカイ〉

はし袋にスタンプを押したり、タイダイ染めを行ったりしました。

実習終了後、2月17日（金）に実習報告会を行いました。実習の作業内容やこれから頑張ること等をパワーポイントにまとめて発表することができました。また、大学受験をした3年生も進学について発表しました。先輩たちの発表を聞いていた在校生にとっても、自分の進路について考えるよい機会になりました。

